

プロローバ・ジョイの新規事業

カジノデイ支援事業が好調

③プロローバ・ジョイ(安佐南区相田一丁目一三三、平本直樹社長)は、新規事業の介護福祉支援事業で展開するカジノデイ支援サービスが好調に推移しており、導入を決定したデイサービスセンターが五月と六月に相次いでカジノデイサービスを開始する。

カジノデイサービスとは、パチンコやブラックジャックなど本格的なカジノゲームが楽しめるデイサービスのこと。従来のデイサービスでは、チーターパツ運動や間違い探しなど子どもの遊びが主流で、男性利用者は「恥ずかしい」や「面白くない」という理由から敬遠、利用者の七割が女性だった。そこで男性利用者を増やすために開発されたのが楽しいだけにとどまらず、ゲームをすることで脳の活性化をうながし、脳の健康維持に役立つカジノデイサービス。パチンコ店の運営やアミューズメント事業を展開するプロ

ローバのグループ会社であるプロローバ・ジョイでは、遊びを提供し続けてきた中で培ったノウハウを基に「脳のリハビリテーション」を開発、デイサービス施設に他社とは差別化でき、利用者確保・定着につながるカジノデイサービスの導入を呼び掛けているもの。

そして今回、五月十五日からカジノデイサービスを開始したのがデイサービスセンター「クラシオン丹那」(南区丹那町二二一〇一五)と、六月二日に開始する広島常光福祉会が運営するデイサービスセンターサンヒルズ広島(東区中山上一丁目二四一)。ちなみに昨年一月に実証実験を兼ねて導入したデイサービスセンター「おかえり」(西区庚午北二丁目二五二二)では好評につき定員を増員、同十一月に開設した八千代病院グループのメリィサロン可部(安佐北区可部一丁目一六一五)では男性利用者が増加し好評を博

しているという実績がある。なおプロローバ・ジョイでは、現在もカジノデイの評判を聞きつけたデイサービス施設から問い合わせが多数あり、導入促進に拍車をかけたとしている。

25年度の創業融資実績 日本公庫広島支店

日本政策金融公庫広島支店国民生活事業(中区紙屋町)は、広島県内の平成二十五年度の「創業融資実績」をまとめた。

県内四支店(広島支店、尾道支店、福山支店、呉支店)の融資実績を集計したもの。企業数は六百四十二企業(前年比一七・四%増)で、融資額は四十八億七千五百万円(同四〇・一%増)となり、リーマンショック前を入れてもここ十年間で最高の実績となった。また、業種別ランキングは、①飲食店・宿泊業②百貨店・小売業③サービス業④小売業⑤電気・ガス・熱供給・水道業⑥医療・福祉⑦六十一企業。

なお、四月からは創業専門のスタッフが電話で対応する「創

業ホットライン」(〇二〇一五四一五〇五)を開設している。

空き家対策推進協議会 県、市町、関係団体で

人口減少・高齢化に伴い、全国的に空き家は一貫して増加しており、県、市町及び関係団体は「広島県空き家対策推進協議会」を設立する。

適切に管理されていない空き家の増加によって、防災・防犯機能の低下、景観等の悪化など諸問題が発生しており、空き家の有効活用が不十分なことにより、特に過疎地域や郊外団地では、定住や住替えが促進されていないことが背景にある。構成団体の県内全市町は空き家対策の実施、県は連絡調整、情報提供、技術的助言を行い、(公社)広島県宅地建物取引業協会(公社)全日本不動産協会広島県本部、広島宅建協会は中古住宅の流通促進、相談窓口の設置等を行う。七月に空き家所有者からの相談窓口の開設(国の補助制度を活用)、来年二月に広島県空き家対策対応指針を策定する。

紹介。ペールを脱ぐまでの経緯を追っている。

当年(昭和四十一年)を本格的な乗用車メーカーとしての飛躍の年に位置付け、乗用車の増産をはかる第一歩として宇品東地区埋立地(約七十二万四千平方メートル)に乗用車の総合工場建設を発表。車体溶接から塗装組立までの一貫工場で月産能力は五千台。十一月二十一日に始業式をすませた。

得しプレス・組立工場の増強を行い合理化を図った。

販売網の拡充とアフターサービスの強化を目的に、県内主要箇所にてディーラーの営業所新設が盛んになってきたもの。この時代、マツダグループでは、広島マツダが福山東部(福山市手城町)、マツダオート広島が庚午(西区庚午北)、廿日市(廿日市市)、西条(東広島市西条町)の三営業所を開設した。またマツダ系以外のディーラーでは、霞町(南区)と観音(西区西観音)の二営業所を新設した広島トヨペット、新社屋が完成した広島いすゞ自動車(西区庚午北)をはじめかねてより中型乗用車「スバル1000」をこの年に新発売した広島スバル自動車なども販売攻勢の準備を整えていることが伝わってくる。ちなみに「スバル1000」の発売展示会には、二日間で四千五百人の来場者があり、モーターゼーション社会の到来に対する市民の熱い視線が伝わってくる。

※社名は当時のまま

設立50周年企画

経済レポート
6月25日号

スポーツカー・コルベット
シボレーの直輸入元である広島モーターズが8年間の同車一台を輸入し、某タレント会社社長が買いとった。勿論、広馬では一台目のもので、販売価格は493万円、排気量5300cc、300馬力のスポーツカーで、シルバーパールスマートなボディはグラスファイバーでできている。最高時速250。

すべての機能がこの一台に
VSガンマ7
TO-220 現金価格 ¥22,000
SONY

ひろしまのあゆみ

③

上記に掲載されている表紙112号IIを飾った写真は、ロータリーエンジン搭載車「コスモ」。

そして十月二十九日号では、ロータリーエンジン車「コスモ」いよいよ来春発売と一九六七年(昭和四十二年)五月の発売を報じている。

その内容を簡単に再録すると(内外から大きな期待を寄せられている夢の車「マツダ・コスモ・スポーツ」)ロータリーエンジン搭載車IIは、東洋工業のロータリー実験室で極秘の開発がすすめられ、その間、三次のテストロードなどで試走車による走行テストが何回となく重ねられ同エンジン搭載車としては、もちろんわが国初の市販車で、来春から発売される。同社のロータリーエンジン車は三十六年、西独のNSU、バンケル両社と技術提携して以来、着々と研究開発が進められてきた。投入するのは1千CCクラス・1110馬力のスポーツクーペ型車」と

金の卵。ともてはやされた中

金座街六十一万七千円、本通筋

の年の九月だった。

ISO14001
プライバシーマーク取得

そっかあ〜!
こうすればよかったのね!

大型シュレッダー搭載車

機密ビジネス書類・保管を終えた書類
コピー・伝票・封筒、オフィスの紙ならなんでも・分別は不要・万全のセキュリティ

株式会社 本田春荘商店 西風新都営業所
広島市安佐南区伴南2丁目4-24 082-849-0113(代)

ホームページでも詳しくご紹介しております。 www.haruso.co.jp